

第14回八雲町役場庁舎等整備調査特別委員会会議録

令和2年3月9日 八雲町議会議員控室

○事 件

- (1) 国立八雲病院跡地の利用に関する国立病院機構との協議経過について（総務課）
- (2) 小委員会の設置協議について

○出席委員（13名）

委員長	三澤公雄君	副委員長	大久保建一君
委員	関口正博君	佐藤智子君	横田喜世志君
	斎藤實君	赤井睦美君	田中裕君
	牧野仁君	安藤辰行君	宮本雅晴君
	千葉隆君	黒島竹満君	

○欠席委員（0名）

○出席委員外議員（1名）

議長 能登谷正人君

○出席説明員

町長	岩村克詔君	総務課長	三澤聡君
総務課主幹	吉田種榮君	総務課庶務交通係長	吉田正樹君

○出席事務局職員

事務局長	井口貴光君	事務局次長	成田真介君
庶務係長	松田力君		

◎ 開 会・開 議

○委員長（三澤公雄君） 皆さんお集まりいただきましてありがとうございます。これより第14回八雲町役場庁舎等整備調査特別委員会をはじめます。

◎ 委員長挨拶

○委員長（三澤公雄君） 委員長挨拶は割愛させていただきます。

◎ 事 件 （1）国立八雲病院跡地の利用に関する国立病院機構との
協議経過について

○委員長（三澤公雄君） 早速、事件に入ります。国立八雲病院跡地の栄養に関する国立病院機構との協議経過について、報告をお願いします。

○町長（岩村克詔君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 特別委員会に報告をしていましたが、先般ですね、機構のほうに伺って色々これから日程等々を含めて打ち合わせをしてきました。

大きく変わったのはですね、当初から国立病院のほうは建物を付いてというような話で譲りたいという話があり、途中で、解体してもいいよという話がありましたので、町としてもそのほうがいいたろうということで進めていましたけども、ここにきてですね、国立病院機構のほうから、解体するには予算等々もあるので2年とか3年ではなくてもっとかかるよと。それも、予算が付くのか付かないの分からないようなそんな話がありましたので、国立病院のほうとしたら、あのまま譲りたいというのがここにきてはっきりいたしましたので、これからの我々の計画としても3年4年5年6年7年と予算がいつつくか分からないような話でありましたので、それであればこのまま買い求めるというか、お金とすれば前に話したとおり、解体費で土地代が出るという形でゼロのお金ということですので、それであると、スケジュールで示したとおり国立病院機構の協議を踏まえて方向性を議員の皆さんと協議をしながら、固まれば、令和2年度中に協議をして、2年度末には今の機構さんの思いどおりの建物付きでゼロという形であれば2年度中に町への移譲が完了するというような話がありますので、予定としても今までどおりこの予定表の中で、令和3年度は国立病院の解体の実施設計、更に令和4年度には解体をすると同時に5年度から役場庁舎の新築の実施設計、6年から新築工事がはじまって令和7年に外構工事と役場の引き渡し等々という予定であります。

また、養護学校につきましては、令和3年度の中ぐらいには引き渡しが完了いたしますので、令和3年度に養護学校の改修等々の実施設計を踏まえて改修工事をやって、教育委員会等々を移したらなということでもあります。

また、公民館につきましては、教育委員会が引越した後に、新築工事でありますので令和4年度に集会等施設の実施設計を行って、令和5年度の完成を目指したいということでもあります。こんな形で今、予定を組んでおりますけど、ただこれも機構さんのほうと新年度

に入りましたら打ち合わせをしながら進めたいと思いますので、前の話で、“更地にして譲り受ける”という話からこういう形になりそうだということをご理解いただいて、特別委員会の皆さんからご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

○委員長（三澤公雄君） 報告が終わりました。委員の皆様から何かご質疑ございませんか。

○委員（佐藤智子君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 佐藤委員。

○委員（佐藤智子君） 確認です。以前の資料の中にあつたと思うんですけども、解体総額というのをいくら見込んでいるんですか。

○町長（岩村克詔君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 町長。

○町長（岩村克詔君） これは概算でありますけども、5億5千万程度ということで、これは実施設計をして決まりますけど、おおよそそれくらいで終わると考えております。

○委員（佐藤智子君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 佐藤委員。

○委員（佐藤智子君） ということは、差し引きゼロということは、土地は無料で解体費は町がみるということなんですか。

○町長（岩村克詔君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 町長。

○町長（岩村克詔君） そのとおりであります。ただ、その5億5千万の解体費も役場庁舎と建てるとか駐車場の造るとかは合併特例債も使えます。更にこれからの解体の財源でありますけども、過疎●●等々や、使える建物も幾分あるのではないかとということを想定ができます。特に5階建ての建物等々はまだ新しいということもありますので、あの辺も特別委員会の皆様と協議をして、使えるものは使えるということになりますので柔軟に対応していきたいと思っておりますので、ご理解をお願いいたします。

○委員長（三澤公雄君） 他にありませんか。先ほどお配りしたスケジュールに関しても質疑を受けます。

○委員（横田喜世志君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 横田委員。

○委員（横田喜世志君） 個々の跡地に民間のアパートが建っているんですけど、機構とは話はできているんですか。

○町長（岩村克詔君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 町長。

○町長（岩村克詔君） これはあくまでも機構さんと民間の業者でありますので、それは機構さんと契約をきちんとしておりますので、契約は機構さんが解決するというで聞いております。

○委員長（三澤公雄君） 他に。

○委員（千葉隆君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 千葉委員。

○委員（千葉隆君） スケジュールのほうなんです、養護学校の改修は、実施設計は令和3年、令和4年は改修工事となっていて、役場新築は令和4年の年度末から設計に入って新築工事ということだから。要は、本庁舎は新築するということのイメージなんですか。

○町長（岩村克詔君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 計画の中ではそういうことになっているということでもありますので、これを出すかどうか迷ったんではありますけども、今の町の計画とすれば前にも話したとおり、養護学校については教育委員会と資料館等々を整備する。

病院を改修したほうがいいだとか色んな意見がありましたけども、アンケート並びに住民の話し合いでは、改築したほうがいいだろうということで、一定の町としての方向性が決まりましたので、今のところ新築というか改築をするということで考えております。

○委員長（三澤公雄君） 他にありませんか。

○副委員長（大久保建一君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 大久保副委員長。

○副委員長（大久保建一君） 国立病院の跡地とか譲渡の関係は分かったんですけども、養護学校のほうの土地、建物は誰のものになっているのか、譲渡に関してはどうなっているか教えてください。

○町長（岩村克詔君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 町長。

○町長（岩村克詔君） これは北海道でありますけども、今までの話し合いによると建物も土地も一緒ということであり、確か、憩いの家の前の建物も一緒ということでは聞いております。

○副委員長（大久保建一君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 大久保副委員長。

○副委員長（大久保建一君） 取得価格とか具体的な話になっているんですか。

○町長（岩村克詔君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 今のところおおよその話でありますので、これから令和2年度にはいったら詳しく話ができるものと思っていますので、それについてはなるべく早めに特別委員会に報告したいと考えております。

○委員長（三澤公雄君） 他にありませんか。

○委員（関口正博君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 関口委員。

○委員（関口正博君） ちょっと確認だけさせてください。合併特例債が活用できる期限のことなんですけども、令和12年度に完成していればオッケーということですか。それとも令和12年度までに着工できればいいということですか。

○町長（岩村克詔君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 完成とみています。合併特例債については皆さんご存じのとおり他の町では使えないということでもありますけど、八雲町と東日本大震災の大規模な災害があったところということで10年延びているということでもありますので、国のほうからこれ以上延びることはないと思っていますので、この計画も令和7年度に引越す、更にはこれに入っていないけど役場の跡地の問題、更にシルバープラザから保健福祉課が出ますので、その後、もしも予算的ではありますけども特例債で持っていけるものであれば、ただどのくらいここでお金使うかまだはっきりしていませんけど、そういうようなことも考えているということでご理解願います。

○委員長（三澤公雄君） 他にありませんか。

なければ以上をもって報告が終わりました。町側のみなさんありがとうございました。

（町長 岩村克詔君、総務課長 三澤 聡君、総務課主幹 吉田種榮君、総務課庶務交通係長 吉田正樹君 退席）

◎ 事 件 （2）小委員会の設置協議について

○委員長（三澤公雄君） （2）に移りたいと思います。小委員会の設置協議についてお諮りいたします。事務局からお願いいたします。

○事務局長（井口貴光君） 委員長。

○委員長（三澤公雄君） 局長。

○事務局長（井口貴光君） それでは、資料を別物でお配りしておりますけど、小委員会の設置協議についてということで、まず、1番目の小委員か設置の必要性というところをご説明させていただきます。ただ今、スケジュールをお配りしていただきましたので、中身の考え方が変わってきますが、概ねこういった考え方でというような捉え方でお願いしたいと思います。

まず前段ですね、先ほども町長の執行方針の中でもありましたけども、懇談会やアンケートをした結果、国立病院と八雲養護学校の跡地を建設候補地として選定するという、そういった方向性を示されてございます。それで、令和2年度においては基本設計の策定と書いておりますけども、ここは改修の実施設計、そういったことで修正をさせていただきたいと思えます。特別委員会としましても策定しました提言書に基づいて行政機能であったり災害、交流情報発、そして議会機能について具体的な議論に入っていくこととなりますけども、特に議会機能につきましては、提言書に示した内容のほか、ソフト面であったりハード面により円滑な議会運営が可能な施設となるように、ここも基本と書いておりますけども削っていただいて、町の計画策定の動きに先行した機動的な対応が必要になってくるということで考えております。

こういったことから、円滑な議会運営と他の利用が可能な汎用性を基本に、ソフト、ハード面における議場設備の詳細について検討するため、議会機能に特化した小委員会を設置したいと、そういった考え方でございます。

議会機能をどうするかという部分については、実際に使用する議会が考えるべきだという考え方の必要性ということで整理をしてございますので、ご協議をお願いいたします。

○委員長（三澤公雄君） 今、局長のほうから説明がありましたけども、全体でこれから先進めていくのは非常に大変になるので、そう意味で小委員会を作るということに是非ご賛同いただきたいと思います。

何か異論のある方、いらっしゃいますか。

（「ありません」という声あり）

○委員長（三澤公雄君） はい、では小委員会を設置する方向でこの後会議を進めます、それでは、名称なんですけど、突然の提案なので、正副委員長で考えた案があるんですけども。安直かもしれませんが、“新しい議会のかたち検討小委員会”というのでどうでしょうか。どんなものでしょう、名は体を表すということで分かりやすいのかなと思って。

（「異議なし」という声あり）

○委員長（三澤公雄君） では、そのように決定させていただきます。

この小委員会の業務は、資料に書いてあるように、新庁舎における議会機能、ソフト、ハード両面の検討と、特別委員会への検討結果の報告という形になります。

委員の選出をこれからしますけども、5名から6名程度が良いのかなと思っています。何人ぐらいが適当だと思いますか。今決めたいと思いますが。

（「5、6名で良いと思います。」という声あり）

○委員長（三澤公雄君） 5、6名で、はい。委員の選出を、今ちょっと立候補をお願いしたいなと思っているので。6名を上限として、手のあげ方によっては5名になるかなとおもいますが、どんなものでしょう。いいですか。

（「はい」という声あり）

○委員長（三澤公雄君） では、立候補で決めたいと思います。新しい議会のかたち検討小委員会に入ってみたいと思う方、挙手をお願いします。

○委員（関口正博君） はい。

○委員長（三澤公雄君） ありがとうございます。

正副委員長は勿論入りたいと思っているんです。ということで、今3名決まりました。あと最大3枠。少なくともあと2枠はほしいです。

○委員（千葉隆君） はい。

○委員長（三澤公雄君） では、千葉委員。ありがとうございます。赤井委員どうですか。

○委員（赤井睦美君） はい。

○委員長（三澤公雄君） それでは、5名決まりましたので。では5名で。

私と、大久保副委員長、関口委員、千葉委員、赤井委員の5名でやらさせていただきます。よろしく願いいたします。

以上もちまして今日用意した案件は終わりました。

◎ その他

○委員長（三澤公雄君） その他、何かご発言したいことありますか。

なければ、この後の日程は、全体としては町側の動きが未定ですので、そちらの動きがありましたら速やかに開催することにして皆さんにご通知いたします。

先ほど決まりました新しい議会のかたち検討小委員会のほうは、3月は色々ありますので、4月に入ってから開催する予定で日程を組みたいと思いますので、よろしく願いいたします。

◎ 閉会・解散

○委員長（三澤公雄君） それでは、閉会いたします。

ありがとうございました。

[閉会 午前11時02分]